

山名・山域	鐘ヶ嶽〜日向山
山行目的	梅ノ木尾根を歩く
山行期間	2016年3月5日
参加者	4名、他会員外1名

ルート、コースタイム

09:17 広沢寺温泉入口-10:33/10:39 七沢神社-10:42/10:59 鐘ヶ嶽頂上-12:10 日向山
登山口-12:28/13:00 日向山山頂-梅ノ木尾根-14:10 浄発願寺奥の院-14:33 閻魔堂-14:57
日向薬師バス停

山行記録(記録性を重視し、天候、コースの状況・特徴、注意点、必要になった用具など)

広沢寺温泉入口でバスを降りて、各自ストレッチを行いスタートしました。天気は明るい曇りで肌寒い。今回のルートはネットで梅ノ木尾根を知り、歩いてみたいと思いましたが、鐘ヶ嶽と日向山を繋いでコースタイム 5:30は手頃なルート設定でした。参加者の皆さんは足が揃ってコースタイム以上のペースで歩きました。鐘ヶ嶽はかつては信仰の山で頂上直下に七沢神社があり登山道は参道の為多くの階段があり登山者を苦しめる。展望は七沢神社横からは空気が澄んでいれば、みなとみらいやスカイツリーが望めるそうです。頂上は展望はないがしっかりしたテーブルがあるので休憩にはちょうど良い。下りは山神隧道の上の尾根分岐で左へ下れば一般道、右へ下れば「らくらくコース」になります。我々は一般道を下り山神隧道を抜けた林道に出ました。林道を40分程歩いて、岩トレをやる弁天岩を過ぎて日向山登山口に着きました。急な登山道を20分程で日向山山頂に到着した。昼食を摂って少し歩いた日向薬師への分岐から目的の梅ノ木尾根に入った。破線ルートだが、しっかりとした標識が何本もあり、細かいアップダウンがあるが踏み跡もしっかりしているので、迷うことはない。浄発願寺奥の院を見学して閻魔堂まで下り林道に出た。次回は地図読みをしっかりして梅ノ木尾根を今回下山した先にある778m地点を通過して唐沢峠から大山に向かう登山道に出て大山に行こうと思いました。蛭が出てくる季節前に!



